

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	仙台市なのはなホーム		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 27日		～ 2025年 2月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 23名	(回答者数)	23名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 14日		～ 2025年 2月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 12名	(回答者数)	12名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者への説明(子どもの様子・行事・質問など)が伝えられ、保護者と共有できた	・昨年度保護者への説明不足で保護者へ不安をあたえてしまったことから、今年度は、園長から月一回「保護者のつどい」を行い、勉強会の他に次月の予定や行事などの内容を詳しく伝え、日々のミーティングでは担当が一日の様子を丁寧に伝えられるよう取り組んだ。 また、廊下から保育の様子を見ている保護者に対してできる限り声をかけ子どもたちの様子や保護者の気持ちの共有をおこなった	・日々のミーティングは子どもたちの様子が分かるように伝えること、また、保護者の不安をできるだけ早くキャッチし話ができるように日頃から保護者とのコミュニケーションを大事にしていきたい
2	・地域でのインクルージョンの推進を行ってきた	・地域相談員を中心に、あおぞらホームとなのはなホームの職員で計画し地域の親子向けのイベント実施や地域の保育所(園)・子ども園の先生方を対象に勉強会を2回実施した	・地域の親子向けイベントには、多くの親子に参加してもらい児童発達支援センターのことも知ってもらえる機会になった。 次年度は、地域の親子向けではあるが発達支援の入り口として子育てに悩む親子に焦点をあて取り組んでいきたい ・幼保勉強会は、先生たちがどんなことを知りたいか? どんな話をしたいか?のニーズを聞き取り進めていきたい
3	・保護者が相談しやすい環境になってきている	・発達段階も年齢もさまざまな子どもたちが通っているため、保護者の悩みもそれぞれちがっている。親子通園施設の強みでもあるが、ほぼ毎日保護者と顔を合わせ言葉を交わすため、表情や言葉の変化に気付けるよう保護者とのコミュニケーションを大事	・保護者から信頼されどんなことでも話してもらうようにこれからも保護者とのコミュニケーションを大事にし丁寧に話を聞くよう取り組んでいく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・日々の子どもたちの様子を職員間で共有をしているが、その後の保育の見直しなどができていない	・保育でうまくいかなかったことなど、クラスで話し合うようにはしているが反省だけになってしまい、なぜうまくいかなかったの検証までの話し合いにはなっていないかった。	・うまくいかなかったことが悪いのではなく、次の保育に繋げるためにどうすればいいのかの話し合いにしていけることが大事だと思う。 複数担任の難しさもあるが、職員一人ひとりが自分の意見を出しやすい環境づくりの工夫をしていきたい

2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・努力はしているが業務改善にいたっていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事前には仕事の分担をしたり行事の内容も見直し改善するなど工夫しているがなかなか時間内に終わることができず残業になることもあった。</li> <li>・有休をできるだけ取れるように声をかけたり、施設長や主任が率先して有休を取るようにしたが職員の有休取得にはなかなか至っていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の事務仕事の見直し、行事日程は年間計画で決まっているので準備計画を見直し改善していく</li> <li>・忙しいから休めないという職員の意識は変わってきていると思う。職員の中でもっとリフレッシュするための有休取得ができるよう、職員の意識改善と工夫をしていきたい</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HPの更新が定期的にできず、活動内容など広く情報を発信することができていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までは担当職員を決めていたがなかなか更新が出来なかったため、今年度は各クラス交代で毎月更新の役割を担ってもらったが定期的な更新はできなかった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援センターの役割の一つに、地域への情報発信の役割があることへの認識を職員が持てるよう管理者が責任を持ち声をかけHPの更新が出来るよう取り組む</li> </ul>